

# 届出（記録）の修正※<sup>1</sup> 消去※<sup>2</sup>

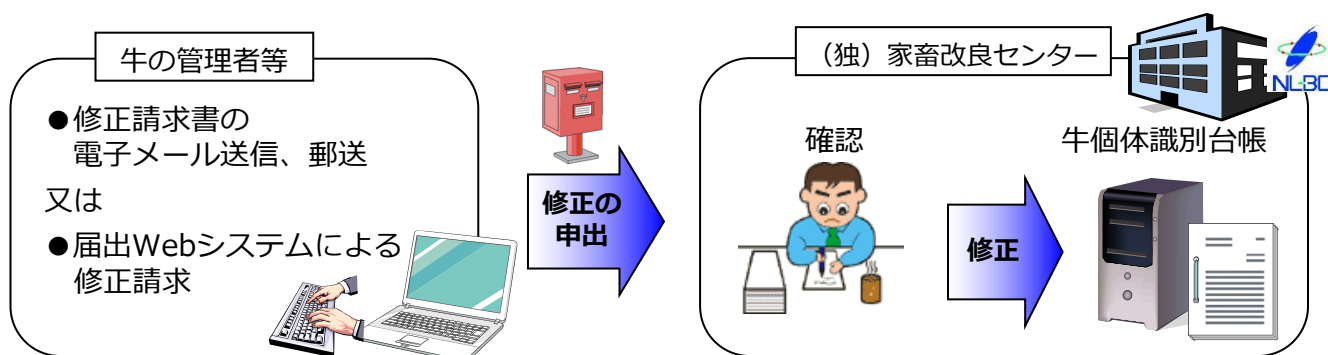
## （１）届出（記録）の修正・消去

牛の管理者（農家）は、自分が管理している牛の出生・異動情報の記録を修正又は消去する場合には、センターに修正・消去の請求を行う必要があります。

※<sup>1</sup> 修正とは、牛个体識別台帳（全国データベース）に記録されている出生・異動情報に誤りがあった場合、その情報を消去し、正しい内容の出生又は異動の再届出（記録）を行うことです。

※<sup>2</sup> 消去とは、牛个体識別台帳（全国データベース）に記録されている出生・異動情報に誤りがあった場合、その情報を消去することです。

## （２）修正の流れ



## （３）修正・消去の手続きについて

### ア 電子メール又は郵送による方法

牛の管理者（農家）は、届出（記録）を修正・消去するときは、修正請求書※に必要事項を記載し、（独）家畜改良センター 个体識別部宛てに電子メール又は郵送にてお送りください。

→ 電話、FAXでの受付は行っていません。

お急ぎの方は、お近くの農林水産省 地方農政局等（P70）にご相談ください。

修正請求書は、本誌P35～41又は牛个体識別情報検索サービスのホームページから入手可能です。

詳しくはこちら → <https://www.id.nlbc.go.jp/data/syusei.html>

※ 自分が届出を行った記録の修正・消去を行う場合は、【別紙１】（P39参照）、自分以外の牛の管理者（農家）が届出を行った記録の修正・消去を行う場合は、【別紙２】（P40参照）です。

なお、【別紙２】で修正請求を行う場合は、正しい内容を証明するための書類（血統登録証の写し等）の添付が必要です。

【修正請求書郵送先】

〒961-8511（住所は省略しても郵送されます）

独立行政法人 家畜改良センター 个体識別部

【メールアドレス】 [syusei@nlbc.go.jp](mailto:syusei@nlbc.go.jp)

## イ 届出Webシステムによる方法

「届出Webシステム」の操作方法については、こちらの操作マニュアルをご覧ください。

→ <https://www.id.nlbc.go.jp/data/wns.html>



### (ア) 主な特徴

- ① 届出Webシステムでの届出に必要な初期登録を行っていれば、自分が届出した内容に限り修正請求が可能です。
- ② 請求した内容は、センターで確認を行い、請求の当日又は翌日に修正を行います。土・日・祝日の場合は、休日明けに確認、修正を行うため記録までに日数を要します。
- ③ 家畜個体識別届出システムの代行届出利用手続き（P18参照）を行い、代行届出した届出内容を修正請求することも可能です。
- ④ 記録の修正が完了しましたら、電子メールでお知らせします。

### (イ) 利用方法

#### 届出Webシステム

##### I. トップ画面

1. メニュー「修正」より修正画面へ進みます。  
※ この機能を利用するには、**事前に認証コードを取得しておく必要があります。**

##### 【認証コードの取得方法】

- ① トップ画面の「ユーザー情報確認・変更」をクリックします。
- ② 「認証コード入力・発行」をクリックします。
- ③ 認証コードを「発行する」をクリックします。
- ④ 送信先として表示されているメールアドレスに認証コードを記載した電子メールが送信されます。
- ⑤ 電子メールの受信を確認し、受信した電子メールに記載されている認証コードを入力し、「確認する」→「戻る」→「TOPへ戻る」をクリックします。
- ⑥ トップ画面（メニュー画面）に「認証コード確認済」と表示されます。

##### (注意)

- ◆ 認証コードは「発行する」ボタンを押すたびに更新され、最後に発行したもののみ有効です。
- ◆ 発行した認証コードの有効期限は**当日限り**です。翌日以降は、再度発行してください。
- ◆ 一度認証コード確認を行うと、ログアウトするまで有効です。修正、繁養牛及び在庫耳標一覧等の出力の都度、認証コードを確認する必要はありません。  
(ログアウトした場合は、再度認証コードの確認を行ってください)

2. トップ画面の「修正」をクリックすると「修正請求のページ」が表示されます。

修正を行う個体識別番号を入力し、「確認」をクリックします。

## Ⅱ.修正請求画面

### 修正請求のページ(異動履歴一覧画面)

ユーザー情報 (この内容を請求する方)		農家コード	名称		前回ログイン日時: 2016/3/24 10:42:01 ログイン日時: 2016/3/24 15:34:22
		1234****90	(独) 家畜改良センター 個体識別部		

◆ 修正請求を行える履歴は「修正の可否」に表示のとおりです。該当するものを押してください。

\*\*\*\*\*

No.	飼養都道府県	異動内容	異動年月日	飼養施設所在地	氏名または名称	修正の可否
1	福島県	出生	2016/3/15	西白河郡西郷村	(独) 家畜改良センター 個体識別部	修正可

戻る

3. 入力した個体識別番号の履歴が表示されます。このうち、修正できるものは「修正可」と表示されます。

なお、修正できない履歴は「修正不可」、修正請求中の履歴は「修正中」と表示されクリックできません。

### 修正請求のページ(出生届修正画面)

ユーザー情報 (この内容を請求する方)		農家コード	名称		前回ログイン日時: 2016/3/24 10:42:01 ログイン日時: 2016/3/24 15:34:22
		1234****90	(独) 家畜改良センター 個体識別部		

◆ 履歴の一部を修正する場合には、修正したい内容を入力し、「修正する」ボタンを押してください。履歴すべてを取消す場合には、「取消する」ボタンを押してください。

【出生】

農家コード	1234****90
氏名または名称	(独) 家畜改良センター 個体識別部
個体識別番号	*****
出生年月日	2016/03/15
雌雄の別	♂1.オス ♀2.メス
母牛個体識別番号	*****
種別	1.ホルスタイン種

修正する 取消する 戻る

4. 修正したい内容を変更し、「修正する」をクリックします。履歴を全て消去する場合には、「取消する」をクリックします。

### 修正請求のページ(出生届修正画面)

ユーザー情報 (この内容を請求する方)		農家コード	名称		前回ログイン日時: 2016/3/24 10:42:01 ログイン日時: 2016/3/24 15:34:22
		1234****90	(独) 家畜改良センター 個体識別部		

◆ 一度報告された修正内容は訂正出来ませんので、内容を良く確認の上、「修正する」ボタンを押してください。

【出生】

農家コード	1234****90
氏名または名称	(独) 家畜改良センター 個体識別部
個体識別番号	*****
出生年月日	2016/03/15
雌雄の別	1.オス
母牛個体識別番号	*****
種別	1.ホルスタイン種

「牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法」(以下、法という。)第9条(出生及び輸入の届出)、第11条(譲渡し等及び譲受け等の届出)、第12条(変更の届出)又は第13条(死亡、とさつ及び輸出の届出)に基づく届出に誤りがあったので、当該届出のうち誤りのあった事項を取り消すとともに、上記のとおり法第9条又は第11条から第13条に基づき届出したします。

修正する 戻る

5. 確認画面が表示されますので、修正内容を確認し、「修正する」又は「取消する」をクリックします。

## Ⅲ.完了画面

### 修正請求のページ(修正請求完了画面)

ユーザー情報 (この内容を請求する方)		農家コード	名称		前回ログイン日時: 2016/3/24 10:42:01 ログイン日時: 2016/3/24 15:34:22
		1234****90	(独) 家畜改良センター 個体識別部		

\*\*\*\*\* の修正(取消) 請求を受付しました。

請求の内容は、家畜改良センターで確認を行います。請求後、直ちに反映はされません。履歴への反映まで数日かかる場合があります。

修正を行う個体識別番号を入力する画面に戻る

## (4) 受付から修正・消去までの日数

センターが休日の日（土曜・日曜・祝日など）に申出（請求）を行った場合は、休日明けに修正内容を確認し、修正を行います。

### ア 電子メール又は郵送の場合：受付後1～4日後

修正請求書【別紙1】（P39）がセンターに到着した当日又は翌日に修正を行います。しかしながら、必要に応じて、本人に内容確認を行う場合や【別紙2】（P40）の請求に基づき、元の届出を行った牛の管理者（出生農家等）に確認を行う場合は、修正するまで数日を要することがあります。

### イ 届出Webシステムからの場合：当日～翌日

電子メール又は郵送の場合と同様、修正内容によっては本人又は元の届出を行った管理者等に内容確認を求める場合があります、修正するまで数日を要することがあります。

### ウ お急ぎの修正について

**届出（記録）を修正する場合、センターでは、電話、FAXでの受付は行っていません。  
お急ぎの方は、お近くの農林水産省 地方農政局等（P70）にご相談ください。**

## (5) 確認依頼書が届いたら

自分以外の牛の管理者（農家）が届出を行った記録の修正・消去を行う場合は、当該届出を行った牛の管理者（農家）に対してセンターから、FAX、電子メール又は郵送により確認依頼書【別紙3】（P41）を送付し、修正内容の確認をお願いしています。確認依頼書【別紙3】が届いた場合は、内容確認の上、必要事項を記入し、センター宛てにFAX、電子メール又は郵送で返信してください。

ご返答がないと修正することができませんので、必ずご返答をお願いします。

### ● 注意事項

#### 1. 修正請求を受理できない場合

農家コード及び個体識別番号の修正は行っていませんので受理できません。また、修正請求書に未記入や不明な点（誤り）がある場合も受理できません。このように、修正請求書を受理できない場合は、請求者にご連絡します。

なお、農家コード及び個体識別番号を誤って届出し、牛個体識別台帳（全国データベース）に記録されている場合は、お近くの**農林水産省 地方農政局等**（P70）にご相談ください。

#### 2. 修正請求の処理結果について

現在、届出Webシステムからの修正請求以外では、修正完了の通知を行っていません。  
センターの「牛の個体識別情報検索サービス」の画面にて、自分が請求した修正の反映をご確認ください。

#### 3. 「既に譲渡（転出）している牛」について、修正請求を行った場合の留意事項

既に譲渡（転出）している牛の個体情報「出生の年月日、雌雄の別、母牛の個体識別番号、種別（以下「基本4情報」という。）」の一部又は全部を修正した場合には、譲渡先の農家（転出先）における家畜共済、牛マルキン等の加入や交付の手续に影響を及ぼすことがあります。このため、基本4情報の修正を行った場合は、速やかに、当該牛の譲渡先の農家に対して、修正を行った旨を連絡し、修正内容をお伝えください。

また、当該牛の譲渡先の農家との間で、牛の取引上の問題があった場合は、当事者間でご相談ください。

# 記入例

① 牛の出生・異動等の届出を行った方が、その届出(記録)の修正・消去を行う場合【別紙1】に記入例を参照の上、必要事項を記入し、(独)家畜改良センター個体識別部宛てに電子メール又は郵便で送付してください。

別紙1 (第3条第1項(1)関係) (自らが届け出た事項の修正)

牛個体識別台帳の記録の修正請求書

修正請求する年月日を記入

独立行政法人家畜改良センター理事長 殿

〇〇年〇〇月〇〇日

修正請求者の氏名(名称)、住所及び管理者等のコード番号の記入が必要です。

氏名又は名称(代表者名を含む)

西郷 太郎

郵送の場合  
押印が必要

西郷

住所

福島県西白河郡西郷村小田倉原1

管理者等の

コード番号

0 2 4 8 4 8 0 5 9 6

牛個体識別全国データベースの記録の修正等に関する手続(平成22年3月1日付け21独家セ第1635号)第3条第1項(1)の規定により、自らが届け出た事項について、誤りのあった記録の※<sup>2</sup>修正を申し出ます。また、牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法第8条、

記録の修正をしようとしている牛の  
個体識別番号を記入します。

1 記録の修正を行う牛の個体識別番号

9 1 7 1 7 1 7 1 7 5

◆ 該当する修正内容に✓を付け、「修正前の誤った記録」欄に誤った記録を記入し、「修正後の正しい記録」欄に正しい記録を記入してください。

◆ 「その他」を選択した場合は、( )に修正内容を記入してください。

2 修正の内容

☐ 生年月日

☐ 雌雄の別

☐ 母牛個体識別番号

☐ 種別

☐ 転入日

☐ 転出日

☐ 死亡日

☒ 転入相手先コード

☐ 転出相手先コード

☐ 死亡牛譲渡先コード

☐ その他※<sup>3</sup> ( )

修正後の正しい記録  
(消去の場合は「消去」と記入する。)

修正前の誤った記録  
(現在の記録の内容を記入する。)

正しい記録を  
記入します。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

〇年〇月〇日  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

誤っている現在の  
記録を記入し  
ます。

3 連絡先(メールアドレス、電話番号、FAX番号)

※問合せをさせていただくことがありますので、必ず  
ご記入ください。

※転入(転出)相手先コード修正の場合、  
該当する異動年月日も記入してください。

4 その他

その他、参考となる事項がありましたらご記入ください。

(日本工業規格A4)

# 記入例

【別紙2】に記入例を参照の上、必要事項を記入し、修正等の請求内容を証明する書面を添付して、（独）家畜改良センター個体識別部宛てに電子メール又は郵便で送付してください。  
※ 修正等の請求内容を証する書面とは、子牛登記証明書・登録証明書・授精証明書・種付証明書・受精卵移植証明書等をいいます。

別紙2（第3条第1項（2）関係）（他の管理者が届け出た事項の修正）

牛個体識別台帳の記録の修正請求書

独立行政法人家畜改良センター理事長 殿

修正請求者の氏名(名称)、住所及び管理者等のコード番号の記入が必要です。

氏名又は名称（代表者名を含む）

原 はじめ

住所

福島県西白河郡西郷村小田倉原1

管理者等の  
コード番号

0 2 4 8 2 5 2 6 1 8

修正請求する年月日を記入

〇〇年〇〇月〇〇日

郵送の場合  
押印が必要



牛個体識別全国データベースの記録の修正等に関する手続（平成22年3月1日付け21独家セ第1635号）第2条第1項（2）の規定により、他の管理者が届け出た事項について、記録の誤りがある

記録の修正をしようとしている牛の  
個体識別番号を記入します。

1 記録の修正を行う牛の個体識別番号

9 2 7 2 7 2 7 2 7 1

2 修正の内容

☐ 生年月日

☒ 雌雄の別

☐ 母牛個体識別番号

☐ 種別

☐ 転入日

☐ 転出日

☐ 死亡日

☐ 転入相手先コード

☐ 転出相手先コード

☐ 死亡牛譲渡先コード

☐ その他※2（ ）

◆ 該当する修正内容に✓を付け、「誤った記録」欄に誤った記録を記入し、「正しい記録」欄に正しい記録を記入してください。

◆ 「その他」を選択した場合は、（ ）に修正内容を記入してください。

正しい記録

誤った記録

正しい記録を  
記入します。

交雑種

ホルスタイン種

誤っている現在の  
記録を記入し  
ます。

3 連絡先（メールアドレス、電話番号、FAX番号）

※問合せをさせていただくことがありますので、必ずご記入ください。

4 正しい内容を証す書類（必ず添付すること）

人工授精証明書

1 部

5 その他

※問合せをさせていただくことがありますので、必ずご記入ください。

（日本工業規格A4）

4の項目に、添付する証拠書類の種類と部数を記入して下さい。

他の管理者が届け出た事項を修正請求する場合は、証拠書類の添付が必要です。

※証拠書類とは、子牛登記証明書・登録証明書・授精証明書・種付証明書・受精卵移植証明書等になります。（コピー可）



## 記入例

この様式「別紙3」が届いた場合はお手数ですが、必要事項を記入し、家畜改良センター宛てに電子メール、FAX又は郵便で返信してください。

別紙3（第3条第4項関係）

年 月 日

牛個体識別台帳の記録の確認依頼及び届出書

西郷 太郎 様

〒 961-8511福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1番地  
独立行政法人家畜改良センター個体識別部  
TEL 0248-48-0596 FAX 0248-48-0581  
メールアドレス id@nlbc.go.jp

貴殿から届出があった事項について、牛個体識別台帳の記録に誤りがある旨の申出がありました。下記内容及び添付しました証拠書類をご確認の上、 年 月 日までに電子メール、郵送又はFAXにて返信していただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1 確認依頼内容

牛個体識別番号 <b>9272727271</b>	現在の記録	他の管理者から 申出のあった記録
生 年 月 日	<b>令和6年4月1日</b>	
雌 雄 の 別	<b>オス</b>	
母牛個体識別番号	<b>9171717175</b>	
種 別	<b>ホルスタイン種</b>	<b>交雑種</b>
異動(転入・転出・死亡)年月日		
そ の 他		

#### 2 記録の確認及び届出について（a、b 又はc のいずれかに○をつけてください。）

- a. 現在の記録が正しい内容です。  
☒ b. 他の管理者から申出のあった記録が正しいと確認できました。  
c. 確認できないが、申出内容について異議はありません。

※上記b 又はcに○を付けた場合、以下についても同意があったものといたします。

現在の記録を消去するとともに、他の管理者から申出のあった記録を、牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法（平成15年法律第72号）第8条、第11条及び第13条に基づく届出とします。

#### 3 管理者の氏名又は名称及びコード番号

コード番号 **0248480596**

氏名又は名称 **西郷 太郎**

問合せ番号 **2024.05.01-I**

証拠書類番号 **人工授精証明書第110号**

年 月 日